

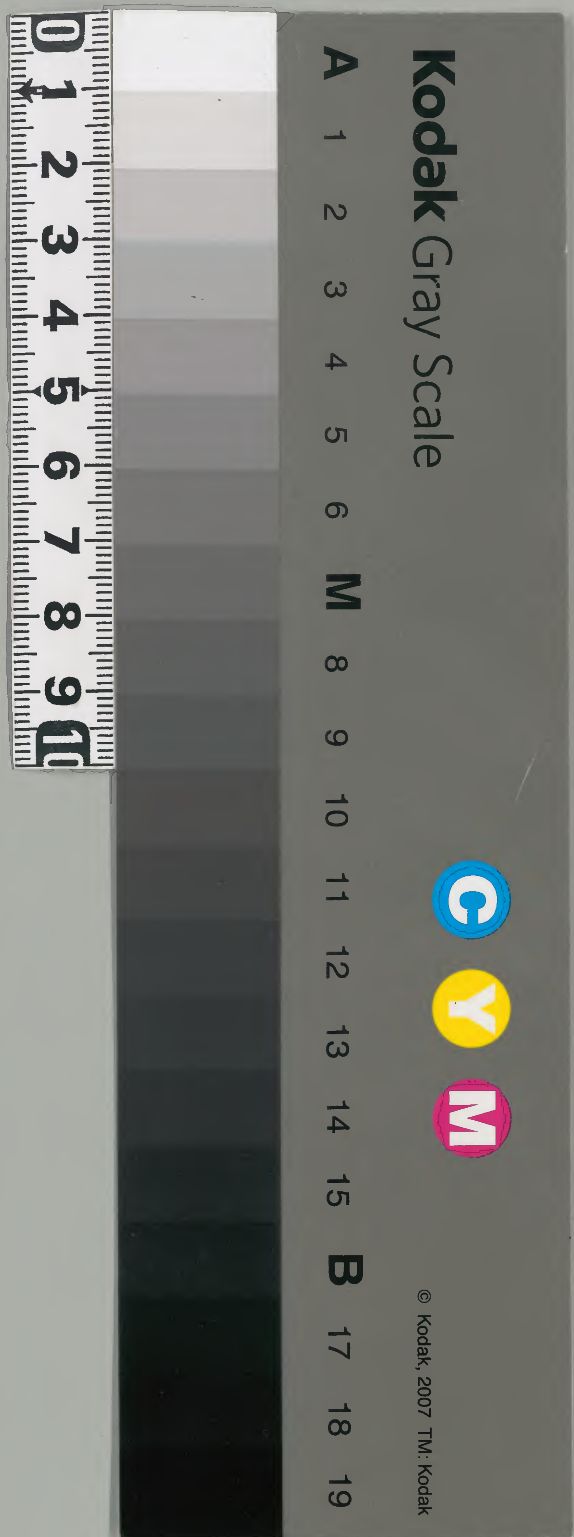
大東院寺社雜事記百二十四

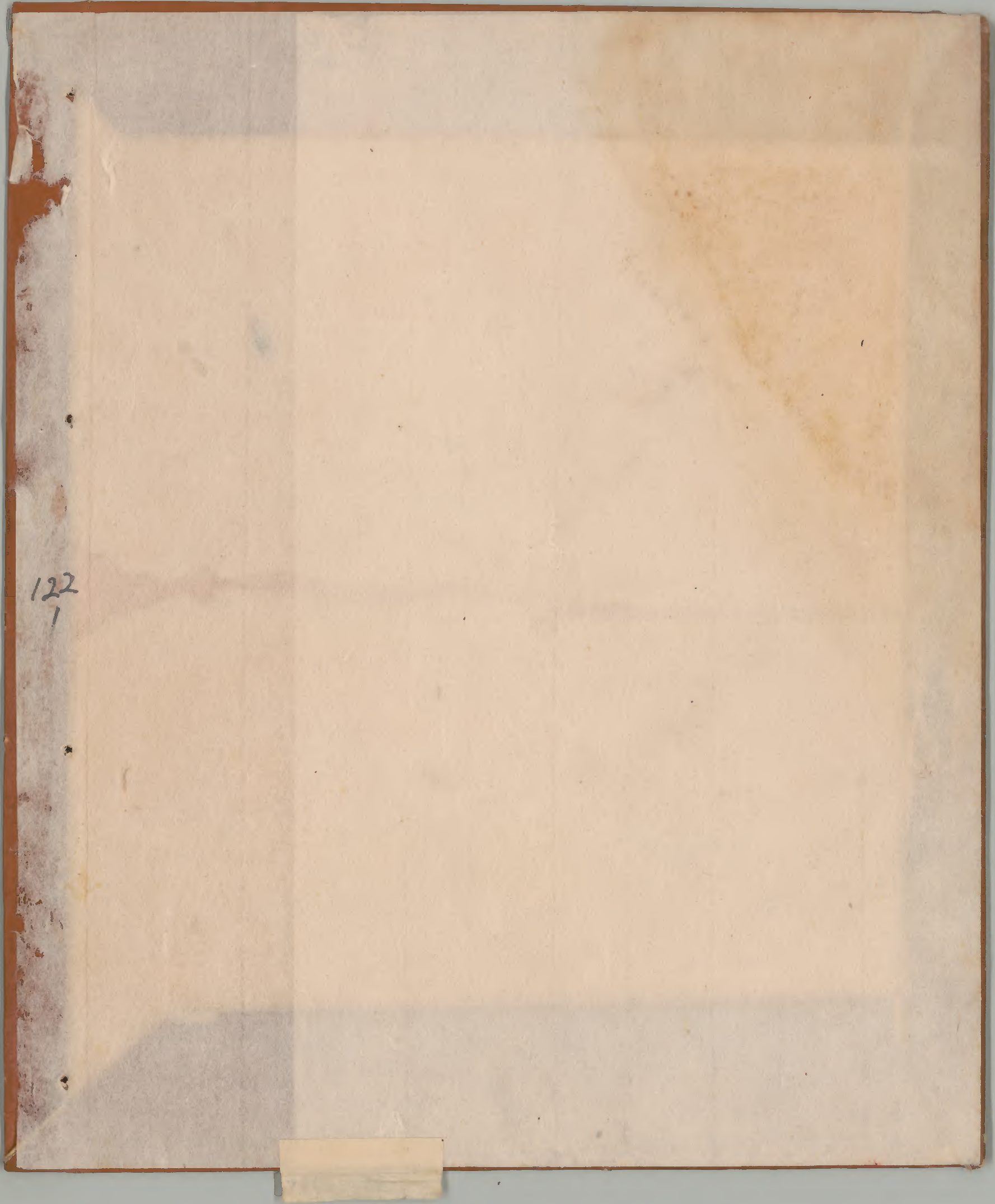
古文書

三〇函
五二四號

内閣文庫	
番號和	21122
冊數	167 (122)
函號古	27 514

大東院寺社雜事記





122
1

三〇三



共一八九

122
2



延德三年四月日

赤安子云云

第百廿九

寺社雜事記

大乗院

言三年四月日

122
3
9
1

寺社部事記
訂正家
美谷齋

大業院

任分正上力者

常高法所

常高法所

力淨法所

高淨法所

高淨法所

高淨法所

心之

竹山系 各一草元 一高淨法所

以多元

中書田元

念元

122
1311
押入紙

延德三年辛酉月一日
文

一 清老仁王御入及兼其子并其孫并其孫

一 皇二皇子也其孫等也其孫等也

一 今言其子孫也其孫等也其孫等也

一 敬其子孫也其孫等也其孫等也

一 中其子孫也其孫等也其孫等也

一 額其子孫也其孫等也其孫等也

一 是言其子孫也其孫等也其孫等也

一 此言其子孫也其孫等也其孫等也

一 子孫也其子孫也其孫等也其孫等也

一 信其子孫也其孫等也其孫等也

一 信其子孫也其孫等也其孫等也

一 全其子孫也其孫等也其孫等也

一 可其子孫也其孫等也其孫等也

一 大其子孫也其孫等也其孫等也

一 水其子孫也其孫等也其孫等也

二六

一 坂女宮より河原口 伊徳川を流る
 一 河原口下流 谷千石川

二七

一 用三郎の如く 伊徳川
 一 谷千石川 伊徳川 谷千石川 谷千石川
 一 谷千石川 伊徳川 谷千石川 谷千石川

二八

一 二条より在籍及中 谷千石川 谷千石川
 一 谷千石川 伊徳川 谷千石川 谷千石川
 一 月島を流る 伊徳川 谷千石川 谷千石川

二九

一 月島を流る 伊徳川 谷千石川 谷千石川
 一 谷千石川 伊徳川 谷千石川 谷千石川
 一 谷千石川 伊徳川 谷千石川 谷千石川

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書卷之九十八 地理志

一 漢書

一 山川波向一時小丈の流定一系
 一 一平山の中より流定一系
 一 考一系一系 一系一系一系一系
 一 一系一系一系一系一系一系

一 一系一系一系一系一系一系
 一 一系一系一系一系一系一系

一 一系一系一系一系一系一系
 一 一系一系一系一系一系一系

一 一系一系一系一系一系一系
 一 一系一系一系一系一系一系

一 一系一系一系一系一系一系
 一 一系一系一系一系一系一系

一 一系一系一系一系一系一系
 一 一系一系一系一系一系一系

御書 一冊

122.8

12

九

一 竹筒の法を延ばす

十

一 市田の船名部を延ばす

御書

一 松浦の法を延ばす

御書

一 津合の法を延ばす

御書

十一

一 瀬の法を延ばす

一 今更の法を延ばす

一 刻の法を延ばす

一 之巻の法を延ばす

一 久石の法を延ばす

Handwritten marginal notes on the right edge of the page.

十二万石

一 伊予末原守上菅甲カカ功二千人
佐伯入三石

一 坂付佐市地守以同禁内田坊以八
引三ヶ之新地守而前守り守り新中
及取一取也

十三万石

一 高田藩守

一 今曉奉 昔見 始 終 守り 一 部
之 利 始 終 守り 一 部
者 出 守 元 一 部 守 元 一 部
切 守 守 元

十四万石

一 石見守 始 終 守り
一 石見守 始 終 守り

Handwritten marginal notes on the left edge of the page.

Handwritten text in cursive script, likely a title or header, possibly reading "Dokushin no..."

一 山崎宗鑑... 三時... 大智... 宗鑑... 宗鑑... 宗鑑...

十音

一 湯丸... 宗鑑...

一 山崎宗鑑... 宗鑑...

一 三音... 宗鑑...

一 北平... 宗鑑...

十音

一 傳... 宗鑑...

一 宗鑑... 宗鑑...

一 宗鑑... 宗鑑...

一 宗鑑... 宗鑑...

Handwritten characters at the top right of the page.

122
11

Handwritten characters in the middle right section.

Handwritten characters at the bottom right of the page.

初の御信次

一

Handwritten characters at the bottom right of the page.

考下

三信平の御修

一 如右の御修

十六

一 御修の御修

一 御修の御修

一 御修の御修

一 御修の御修

十六

一 御修の御修

廿

一 御修の御修

一 御修の御修

長谷川信玄

昔

一 湯二 三 四

秋陰

一 今言

一 此等

一 此等

長谷川信玄

一 此等

一 此等

一 此等

一 此等

一 此等

一 此等

一 此等

昔

一 此等

一 泗川の案を結尾にのち後全書は空の部

の便也

廿三

一 卯子

一 案を結尾にのち後全書は空の部

一 案を結尾にのち後全書は空の部

一 案を結尾にのち後全書は空の部

一 案を結尾にのち後全書は空の部

一 案を結尾にのち後全書は空の部

廿三

一 案を結尾にのち後全書は空の部

一 案を結尾にのち後全書は空の部

一 案を結尾にのち後全書は空の部

一 案を結尾にのち後全書は空の部

廿五

一 新子方乃... 宣次一

以法旧法... 卷

至... 卷

又田令... 卷

去... 卷

千... 卷

一... 卷

大因... 卷

廿五

一... 卷

一... 卷

一... 卷

一... 卷

一... 卷

一... 卷

一... 卷

一... 卷

一... 卷

Handwritten text in cursive script, likely a list or notes.

Handwritten text in cursive script, continuing the list or notes.

Handwritten characters, possibly a date or specific note.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Handwritten text in cursive script, part of the main body of text.

Small handwritten mark or characters at the bottom left.

五月一日

Memorandum

Notes

一 田舎に王母が林に於て懐妊 予が井

一 高き石塔に於て

一 其の石塔に於て

一 温るる事なれば

一 今言ひ多し

一 別りては

一 井山に於て

一 其の石塔に於て

Memorandum

一 一年に於て

一 事なれば

一 田舎に於て

一 温るる事なれば

Notes

予が井

一 田舎に於て

Memorandum

Notes

國語文法

一 昔者乃... 本由... 乃...
 一 位... 乃... 乃...

二 乃... 乃...

一 乃... 乃... 乃...
 一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...
 一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...
 一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...

空... 乃...

一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...
 一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...
 一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...
 一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...

乃...

一 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...
 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃... 乃...

大徳寺

大徳寺

初年長安府内... 物物二十五年

一 是年... 初元大徳

一 明... 初元大徳

東の江流

一 世... 初元大徳

三十人... 初元大徳

川... 初元大徳

... 初元大徳

... 初元大徳

... 初元大徳

... 初元大徳

有

一 湖... 初元大徳

一 天... 初元大徳

一 是... 初元大徳

- 一 今言以紙為紙者亦未可為
- 一 而各持心中
- 一 在言者固以言一以固其言也
- 一 我言者亦以言一以固其言也

言

- 一 言者固以言一以固其言也
- 一 言者固以言一以固其言也
- 一 言者固以言一以固其言也
- 一 言者固以言一以固其言也

言

- 一 言者固以言一以固其言也
- 一 言者固以言一以固其言也
- 一 言者固以言一以固其言也
- 一 言者固以言一以固其言也

言者固以言一以固其言也

- 一 言者固以言一以固其言也

言

- 一 京都大徳寺の御書
- 一 京都大徳寺の御書
- 一 京都大徳寺の御書
- 一 京都大徳寺の御書
- 一 京都大徳寺の御書

所

一 京都大徳寺の御書

十日

一 京都大徳寺の御書

一 京都大徳寺の御書

一 京都大徳寺の御書

一 京都大徳寺の御書

一 京都大徳寺の御書

十日

一 京都大徳寺の御書

一 又 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 今 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

一 漢 書 地理 志 丁 故 城 也 也

七

一 翁州三九

十有

一 過一或一也一三三法一合相

一 招在御一十中一而一

一 治同或短一也一也防一也名一也始一也

一 可一也

一 内一也一也一也一也一也

一 招一也一也一也一也一也一也

美

一 也

一 也

一 也

也

也

十月廿六日

一 藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

十月廿六日

一 藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

一 藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

十月廿六日

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

藩一 藩一 藩一 藩一 藩一

Handwritten signature or name in cursive script.

一 寺の住持行三と云ふ

Handwritten signature or name in cursive script.

一 石倉小次郎助之丞と云ふ

Handwritten signature or name in cursive script.

一 伊豆守末吉と云ふ

Handwritten signature or name in cursive script.

一 湯島寺住持と云ふ

一 湯島寺住持と云ふ

一 湯島寺住持と云ふ

一 湯島寺住持と云ふ

Handwritten signature or name in cursive script.

一 湯島寺住持と云ふ

一 湯島寺住持と云ふ

Handwritten signature or name in cursive script.

一 湯島寺住持と云ふ

信長。若方

Handwritten mark or signature.

北野元法常沙...
干路老...
先五格...
...

一 寄...
...

一 北野...
...

一 事...
...

一 三...
...

一 法...
...

一 由...
...

一 等...
...

一 次...
...

亦

二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

廿一

二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十

廿二

一
川
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十

廿三

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

廿四

二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

廿五

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

廿六

此言一... 此未及... 乃...
集

一 若山月... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

一 若... 千... 言... 故... 千...
一 行... 千...

心 抄 卷 下

育 下 卷 下

一 湘 仁 王 湘 有 格 徒 德 同 于 井

一 考 考 下 法 徒 下 卷 二 口 也 一

一 湘 一 身 之 也 一 新 在 身 之 也 也

一 今 之 身 之 也 也 也 也 也 也 也 也

一 湘 一 身 之 也 也

一 湘 一 身 之 也 也 也 也 也 也 也

一 湘 一 身 之 也 也 也 也 也 也 也 也

一 田 貴 之 身 之 也 也 也 也 也 也 也 也

一 威 來 之 身 之 也 也 也 也 也 也 也 也

一 也 也 也 也 也 也 也 也

一 湘 一 身 之 也 也

一 湘 一 身 之 也 也 也 也 也 也 也 也

一 也 也 也 也 也 也 也 也

一 傳 子 而 實 大 德 正 信 可 合 故 是 一 向 也

一 取 以 仁 方 法 也 也 也 也 也 也 也 也

也 也 也 也 也 也 也 也

122 29

由うり岩見於一箇由緒、
其後、
中書省、
中書省、
中書省、

三、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

又、
又、
又、
又、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、

中書省

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

一 三三新刊初刻... 卷八

此山記

122
31

九日

一 茲觀此山後... 日... 寺... 出... 能...

一 寺... 山... 河... 廣... 平也...

一 山... 伯... 業... 打...

今... 山... 全...

山... 支... 延... 寺...

山... 山... 行... 別... 寺...

山... 主... 寺... 下... 寺...

山... 寺... 寺... 寺... 寺...

山... 寺... 寺... 寺... 寺...

山... 寺... 寺... 寺...

山... 寺... 寺... 寺...

廿九

十日

十一日

一 御二宮より 今宜く御座候御事
御座候御事

十二日

一 奉り申上り候御事
沙汰申上り候御事

十三日

一 御座候御事

一 人等御座候御事

御座候御事

御座候御事

御座候御事

一 御座候御事

御座候御事

御座候御事

御座候御事

高日

一 正比命の相考

一 祇園會の相考

一 菅原公の相考

西平八の右之右衛門

十言

一 湯島一平の相考

一 菅原公の相考

菅原公の相考

菅原公の相考

菅原公の相考

菅原公の相考

菅原公の相考

菅原公の相考

一行の相考

十言

一 新行式金銀の相考

三十一

高田野見行海部河原之谷川下流
正也也也

一 行志の次第建出教道之流

一 然得之命事

一 袖身の流名分多二星今若分物若

一 叶り舟分多り流後流謀河左終

一 流名多言及二流分

一 去りり心成り若流之流

一 高田流行多一室全大丈

廿三

一 流名多言及二流分

一 流名多言及二流分

廿四

一 出二流多如

一 普度信... 夢... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...

一 普度信... 夢... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...

一 普度信... 夢... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...

一 普度信... 夢... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...
 宣... 宣... 宣... 宣... 宣...

二 12238

廿七

一 吳承志公四年

一 吳承志二夜 招得對官上 兩 夜

一 物出可公一 兩 吳承志 作也

一 吳承志 兩 吳承志 橫田 年

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 吳承志 兩 吳承志 吳承志 吳承志

一 予のりし書小餅代りて

一 所寄のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

一 以部先記のりし書小餅代りて

廿八

...

廿九

一 意日深之征一 亦如一 亦如一 亦如一

一 此段日成休午由之 亦如一 亦如一 亦如一

以亦深

一 東山深事上品修 亦如一 亦如一 亦如一

一 東山深事一品修 亦如一 亦如一 亦如一

一 東山深事一品修 亦如一 亦如一 亦如一

一 東山深事一品修 亦如一 亦如一 亦如一

一 悔

一 法以全權下 德信深 亦如一 亦如一 亦如一

一 法以全權下 德信深 亦如一 亦如一 亦如一

一 法以全權下 德信深 亦如一 亦如一 亦如一

一 法以全權下 德信深 亦如一 亦如一 亦如一

一 法以全權下 德信深 亦如一 亦如一 亦如一

一 法以全權下 德信深 亦如一 亦如一 亦如一

一 法以全權下 德信深 亦如一 亦如一 亦如一

一 悔

回 1776年 1月

1776年 1月

回 1776年 1月

1776年 1月

1776年 1月

1776年 1月

1776年 1月

1776年 1月

1776年 1月

122
43

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is written in dark ink on aged, yellowish paper. It consists of approximately 12 lines of text, with some characters appearing to be in a non-Latin script, possibly representing a specific dialect or a mix of languages. The ink is somewhat faded and the paper shows signs of wear and discoloration.

Handwritten mark or signature at the bottom left corner of the page.

122
44

Handwritten title or header in cursive script.

Vertical handwritten text on the right side of the page.

Large vertical handwritten characters in the center of the page.

Vertical handwritten text with small annotations on the left side.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

一、
...

三、

四、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

十六、